

# 東京ふる里岩内会会報

— 楽しい今日と、明るい明日が見える —

No. 30 / 2020

■名 行 東京ふる里岩内会  
■発 行 日 2020年10月1日  
■編 行 和泉 開  
■集 者 松代洋子  
■住 所 埼玉県川口市桜町  
5-7-19  
■電話・FAX 048-281-0039



## ○東京ふる里岩内会「会報」発行にあたり

今回の東京ふる里岩内会会報は30回（30年）の記念号となります。30年続けて発行できましたのも、多くの先輩、さらに広告掲載で応援を頂きました多くの方のご支援の賜物と感謝を申し上げます。ありがとうございました。

## ○今年の総会・懇親会は中止

東京ふる里岩内会創立以来初めて「総会・懇親会」を中止にさせて頂くことと致しました。毎年開催を楽しみにしていた皆様には誠に申し訳ございません。

また、新型コロナウイルス（武漢肺炎）の被害にあわれた方にお見舞い申し上げます。

庚と子の特徴をあわせもつ庚子（かのえね）の年は、「変化が多い年」になると言われていますが、新年早々から未曾有の事態が発生し、56年ぶりの東京オリンピックは1年延期され、実施すら危ういかも知れない事態となっています。

この国難にあたっては、全国各地の医師、看護師、看護助手、病院スタッフの皆さん、そしてクラスメイト対策に携わる保健所や専門家、臨床検査技師の皆さんなど最前线で、強い责任感を持つて、一人でも

多くの命を救うため、献身的な努力をしてくださっていることに心からの敬意を表したいと思います。

がきました。会員のみなさんには懐かしい顔を見ることができたことと思います。開催にご協力頂きました皆様に御礼申し上げます。

稻垣（トライ）とつないだ3連続オフロードバスは今も鮮明に記憶に残っています。翻って岩内会を考えたときに、我々は次世代の岩内出身者、更にその次の世代の岩内出身者にまさにオフロードバスのように岩内会を引き継いでゆく責務があります。そのため、会員の増強は機会を逃さず続けてまいります。

岩内会も「ONE TEAM」でありたいと切に願います。

# 昭和54年設立当時の情熱をふたたび！

東京ふる里岩内会 会長 和 泉

剛



## ○令和元年の総会・懇親会を振り返って

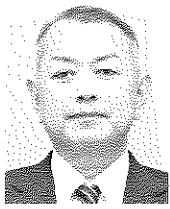
岩内会第六代目会長に就任し初となる総会・懇親会を賑やかに開催することが出来ました。岩内町からこちらも就任して間もない木村清彦町長はじめ、別件で上京中の町会議員の方々、岩内高校OB会長の福嶋尚之氏、北海道東京事務所の森所長、北海道ふるさと会連合会の新家会長（別海町）、後志管内の各ふるさと会のみなさん等々岩内会会員の皆さんと来賓の方々総勢約100名が集まり盛大に、そして成功裏に終了することになりました。

私たちの岩内会は、永く上岡前町長に育てて頂き今、木村町長に更に大きく育てて頂こうとしています。観光大使の役割の詳細は協議中ですが、東京からふるさと岩内を全力で応援することは今まで通り行って参る覚悟でいます。

## ○オフロードバス

ラグビーのワールドカップ2019日本大会で私はオフロードバスという言葉を初めて聞きました。倒れる寸前に見方にバスをする。それも次から次に。

日本対スコットランド戦の前半



## 「健やかな町づくり」

岩内町長 木村 清彦

東京ふる里岩内会の皆様、今般のコロナ禍にあっても、お変わりなくお元気にお過ごしのことと拝察し、お慶び申し上げます。

また、会員の皆様には、「ふる里内」に深い想いと物心両面にわたくご支援とご協力を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

今年は新型コロナウイルス感染症の発生で日本全国が非常に危機的状況になつており、とりわけ首都圏では感染者が減少せず大変なご苦労と不安を抱えていることと存じますが、皆様方にはくくれぐれも感染にご注意されてお過ごしくださいますようお願いいたします。

さて、昨年、前町長の任期満了に伴い、新町長として岩内の町政運営を担うこととなりました。

現在、本町を取り巻く状況は極めて厳しいものがあり、少子高齢化・環境問題・情報化など、取り組むべき課題が山積しており、加えて、産業振興施策、生活環境整備施策、福祉施策、未来を担う子弟たちへの教育施策など、行政が果たすべき役割は増す一方であります。

私に与えられた任期の中で、本年度は新たな町政執行を担う初年度となりますが、これらの様々な施策を実施するうえで事務・事業の見直しに着手し、財政の健全化

化・職員の意識改革など、町づくりの根幹ともなる施策への取り組みについて、具現化を図つていただきと考えております。「健やかな町づくり」の「健」という文字には体が丈夫なことや強いなどの意味があり、行動力、自らが立ち上がるという語意があります。

私は、全力で岩内町を健やかな生活が実現できる町づくりを目指し、岩内のすばらしい自然や美味しい食べ物など、こうした魅力を磨き上げ、躍動感あふれ活気ある町を目指していきたいと考えております。

私は、こうした方針を基本として、四つの決意を軸に、町政を執行してまいります。

◎地域を支える医療・介護・福祉（守る）  
・安心して暮らせる環境づくり  
町の特性、状況を踏まえた「地域包括ケアシステム」を構築し、住み慣れた地域で暮らし続けるための適切なケアマネジメント支援を推進します。  
・健康寿命を延ばし、生き生きピンピングとした生活

身近で安全に運動できる環境の普及や健康づくりの健康寿命延伸プランの策定に取り組み、健康増進を図つてきます。

◎地域を支える安全・安心（強く）  
・災害に強い町づくり  
町民の生命と財産を守るために必要な道路・河川などの整備や老朽化した社会インフラの計画的な更新、修繕を進めるとともに、地域における防災体制の充実を図ります。

・町財政の健全化  
町の予算執行をより弾力的にするため、クラウドファンディングなど新たな財源確保に取り組むとともに、計画的な実施プログラムを策定し収支バランスを図りながら財政の健全化に努めます。

◎地域を支える人づくり（育てる）  
・子供を育てる環境の充実  
子供は、地域の宝です。子供を安心して産み育てることが出来るよう、切れ目のない母子保健サービスの供給と保育サービスの充実に努めます。

さらに、この子供たちにより良い教育環境を提供できるよう議し、環境の充実や必要な支援を推進します。

づくり

地域活性化には、常識にとらわれない斬新な発想力を持つた人材が大変重要です。

このため、地域間交流や国際交流により幅広い知識と深い専門性などを経験出来る機会を創出し、語学力・コミュニケーション能力を持ったグローバルな人材の育成に向けた環境を整備します。

海や山などの恵まれた自然の恩恵を最大限に活かした、観光・動く・食べる・楽しむ場所づくりを進めます。

・岩内の特色を活かす新たな産業分野の開拓

道内有数の歴史文化を持ち、門性などを経験出来る機会を創出し、語学力・コミュニケーション能力を持ったグローバルな人材の育成に向けた環境を整備します。

・地域活性化には、常識にとらわれない斬新な発想力を持つた人材が大変重要です。

このため、地域間交流や国際

顧問	事務局長	副会長	会長	令和2年度役員名簿
北澤常勤理事 名古屋常勤理事 大阪常勤理事	(兼幹事長) 理 事	和 泉 下 田 和 田	和 泉 下 田 和 田	東京ふる里岩内会
監査役				
名譽顧問				
大庄忠川佐前中伊木鈴野泉辻納相本壁渡長谷今谷武中高住中尾松上代房剛				
石崎鉢端藤田村野村木村 谷原村 邊川 口井村松吉義 興洋和				
浩 健幸豊尚達清金健晃博真正和治 弥慶弘俊健庫義				
之悟繁一秋武哉彦三司子行二利也己忍座範子達志雄弘力禪子房剛				



キャンペーンチラシ

このたびの新型コロナウイルス  
感染症拡大により、東京ふる里岩  
内会の皆様におかれましては、町  
に対する義援金活動など、いち早

く心温まるご支援をいただき、こ  
の場をお借りして心より感謝申し  
上げます。

これまでに町内での感染者は確  
認されておりま  
せんが、長引く  
休業要請や外出  
自粛要請により、  
町内の宿泊業、  
飲食業を中心に  
大きな影響を受  
けており、こう  
した事態に対し  
て町では、温泉  
使用料減免や家

く心温まるご支援をいただき、こ  
の場をお借りして心より感謝申し  
上げます。

これまでに町内での感染者は確  
認されておりま  
せんが、長引く  
休業要請や外出  
自粛要請により、  
町内の宿泊業、  
飲食業を中心には  
いわないと「キャンペー  
ン」として、町内に宿泊された観光客  
の皆様に町の魅力を発信する事業  
を実施しております。

このたびの新型コロナウイルス  
感染症拡大により、東京ふる里岩  
内会の皆様におかれましては、町  
に対する義援金活動など、いち早

く心温まるご支援をいただき、こ  
の場をお借りして心より感謝申し  
上げます。

これまでに町内での感染者は確  
認されておりま  
せんが、長引く  
休業要請や外出  
自粛要請により、  
町内の宿泊業、  
飲食業を中心には  
いわないと「キャンペー  
ン」として、町内に宿泊された観光客  
の皆様に町の魅力を発信する事業  
を実施しております。



例大祭

## コロナに負けるな！岩内町の取り組み

このたびの新型コロナウイルス  
感染症拡大により、東京ふる里岩  
内会の皆様におかれましては、町  
に対する義援金活動など、いち早

く心温まるご支援をいただき、こ  
の場をお借りして心より感謝申し  
上げます。

これまでに町内での感染者は確  
認されておりま  
せんが、長引く  
休業要請や外出  
自粛要請により、  
町内の宿泊業、  
飲食業を中心には  
いわないと「キャンペー  
ン」として、町内に宿泊された観光客  
の皆様に町の魅力を発信する事業  
を実施しております。

令和2年6月1日より、円山地  
域を循環する乗合タクシーの実証  
運行が開始されました。乗合タク  
シーとは、乗車定員9名ほどの  
ジャンボタクシーを使用し、定時  
定路線を運行する、いわば小さな  
路線バスのようなものです。

岩内バスター・ミナルを起終着点、  
円山地域の「アリスの里」を折り  
返し地点とし、1周約45分で循環  
するルートとなります。運行便数

は1日4便です。

日帰り温泉を利用される方、円  
山地域から通院・買い物される方、  
パークゴルフ場やオートキャンプ  
場マリンピュームを利用される方々  
の足として、最初の1ヶ月で  
400名以上の利用がありました。

東京ふる里岩内会の皆さんも、  
岩内町へお帰りの際は、是非お気  
軽にご利用ください！



タクシー

## 円山地域乗合タクシー

### 実証運行開始！

## コロナの影響による

### 今年の岩内神社例大祭

7月7～9日は、本来であれば、神輿渡御の中止は第2次大戦の影  
参道に百件以上の露天が連なり、響で見送った1945年以来75年  
ぶりのことです。

最近は、観光客をはじめ神輿の  
担ぎ手にまで、外国人の姿が見ら  
れるようになるなど、多くの方が  
楽しみにしていた町最大の催しで  
あります。来年はきっといつも  
海上安全と大漁を祈願する「海  
上渡御」などは中止となり、社殿  
で一部の関係者が出席する祭儀の  
みの開催となりました。

例大祭は230年の歴史があり、  
7月7～9日は、本来であれば、神輿渡御の中止は第2次大戦の影  
参道に百件以上の露天が連なり、響で見送った1945年以来75年  
ぶりのことです。  
最近は、観光客をはじめ神輿の  
担ぎ手にまで、外国人の姿が見ら  
れるようになるなど、多くの方が  
楽しみにしていた町最大の催しで  
あります。来年はきっといつも  
海上安全と大漁を祈願する「海  
上渡御」などは中止となり、社殿  
で一部の関係者が出席する祭儀の  
みの開催となりました。

写真は本年の猿田彦命ほか、數  
え41歳、本厄の方々の記念写真で  
す。

参道に百件以上の露天が連なり、響で見送った1945年以来75年  
ぶりのことです。  
最近は、観光客をはじめ神輿の  
担ぎ手にまで、外国人の姿が見ら  
れるようになるなど、多くの方が  
楽しみにしていた町最大の催しで  
あります。来年はきっといつも  
海上安全と大漁を祈願する「海  
上渡御」などは中止となり、社殿  
で一部の関係者が出席する祭儀の  
みの開催となりました。

写真は本年の猿田彦命ほか、數  
え41歳、本厄の方々の記念写真で  
す。

## 新役員紹介

**北海道常駐理事に指名されて**



理事 納谷 真二

この度、東京ふる里岩内会の北海道常駐理事に指名頂き、就任いたしました納谷真二です。

私は、岩内で生まれ、東小学校を4年まで、5年から父の仕事の関係で寿都に移り、高校は岩内高校に入学して昭和48年に卒業しました。和泉会長・今理事・辻名古屋常駐理事とは卒業時には7組で同級生、中村 力副会長（5組）

とはクラス違いの同学年です。この度、和泉会長より「北海道常駐理事を引き受けてくれないか？」との話があつたのですが、札幌在住ですので「何も出来ないかも知れない」との条件を呑んでもらつて、引き受ける事になりました。

さて、私達のクラス48年卒3年7組は、毎年2泊3日～3泊4日の日程で日本全国の行きたい所へ行つてクラス会を開いています。

年を取つてからの修学旅行のようで、毎年ワクワクしています。私が参加したのが7年前からで、北海道岩内～積丹から始まり、東京～鎌倉～横浜、支笏湖～苫小牧、伊勢神宮参拝、函館、そして一昨年は福岡へ行き、昨年は岩内の怒

濤祭りに合わせ札幌～岩内へ。数々の思い出ができたのと同時に紛れも深まっているのが判ります。人間は主に11名前後、最近は48年卒の他のクラスの人にも声掛けし徐々に素晴らしい仲間が増えています。

行事には参加できませんが、東京ふる里岩内会の発展のために岩内と東京の架け橋として頑張りたいと思いますので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。

**「名古屋常駐理事に指名されて」**



理事 辻 博行

この度「名古屋常駐理事」に指名頂きました、三重県四日市市在住の辻 博行です。

私は昭和28年に岩内町清住に生まれ、昭和48年に岩内高校を卒業しました。

その後、愛知県の学校へ進学し、東京の会社に就職、平成元年に名古屋の会社に転職しました。両親の墓参りに帰省する度に商店街の活気がだんだんに無くなり残念でなりません。私が「東京ふる里岩内会」に参加したのは5年前に現会長の和泉さんから誘われたのが始まりでした。それ以来総会と新年会の年2回の出席を楽しみにしてきました。

岩内出身の先輩方が東京圈にこ

んなにも大勢居ることに驚き、昭和54年に発足し40年の歴史の長さに更に驚きました。

今回新設された「常駐理事」の目的は、関東圏以外から広く岩宇地区出身者の情報を拾い集めて会員増加へと繋げ、しいては会の存続に貢献すること。

ご存知の通り、私の住まいのある東海地区（愛知・岐阜・三重）は、車産業主体の多くの企業があります。これらの企業にも必ず岩宇地区出身者が少なからず居るはずです。会員生活時代の人脈を頼りに情報を集め「東京ふる里岩内会」の宣伝活動を機会あることに行つていくつもりです。会員の皆さんからも、東海地区の知人、友人に「名古屋常駐理事」の存在を広く宣伝いたぐようお願いいたします。

「名古屋常駐理事」新設の初代常駐理事として東京ふる里岩内会の発展に少しでも寄与できることを目指して頑張つてまいりますので今後ともよろしくお願いいたします。

当時は沢山あつた喫茶店も今はめつきり少なくなり、寂しい限りです。然しながら、岩内会の方々の熱い郷土愛とお力添えにより明るく元気な故郷の声が聞こえることは有難いことです。岩内町の美しい夕暮れの港、楽しい仲間たち、私の原点がここにあります。

ご出身はどちら？と問われて「イワナイ」と返答。一瞬笑いを誘いますが、岩内町を知つて頂く良い機会です。

北海道物産展には必ず足を運び、北国を懐かしんでおります。されど、中々岩内町名産に出会えないことが残念に思います。岩内町名産といえば、タラコ・タチカマ、珍味等色々とありますね。是非とも物産展に出品して頂けますよう

ご一考の程お願い申し上げます。我がふる里が元気で明るい町であります様、微力ながらお力になります。日頃は岩内会役員の方々にご尽力頂き感謝でございます。お声かけ頂き、お役を引き受けましたしております。

したが何らお役に立てず申し訳なく思っております。

思えば遠くへ来たもんだ：大阪人になって早や44年。すっかり大阪のおば（あ）ちやまになりました。まだ、老親が二人小樽にて暮らしております。年に数回は帰省、お盆には岩内東山へ墓参いたします。岩内高校や港等を巡り、なつかしい味を楽しめます。

高校時代はクラブ活動の帰り道、喫茶店へ立ち寄り大人の気分を味わつたものです。

### 【新入会員】

加入時期	会員名	お住まい	岩内との関わり
平成31年4月	大倉 誠爾	山梨県	岩内高校48年卒
令和元年10月	佐藤 洋	埼玉県桶川市	岩内生まれ(S23/8)
令和元年10月	宮島 賢一	大阪府茨木市	岩内生まれ(S30/3)
令和元年11月	稻垣 貴志	千葉県千葉市	岩内生まれ(S50/9)
令和元年11月	志尾 明洋	江東区	岩内高校58年卒
令和2年7月	山内 千寛	埼玉県川口市	岩内高校45年卒

# 岩内高校創立百周年記念式典延期のご挨拶

北海道岩内高等学校同窓会  
岩内高校創立百周年記念事業協賛会 会長

福嶋 尚之

日頃、東京ふる里岩内会には、  
本校及び同窓会に対して多大なる  
ご支援とご協力を頂き厚く御礼申  
し上げます。

本校は大正八年に「岩内町立岩  
内職業学校」として設立、本年創  
立百周年を迎えます。

百年の節目を多く関係者にお祝  
いしていただきたく、五年前から  
毎年貴会総会にお招きいただき、  
貴重なお時間をいただきPRをさ  
せていただきました、さらに昨年

は有志の皆様に多大なるご寄付を  
いただきました、誠にありがとうございました。

九月二六日記念式典開催に向け、  
超える実行委員で準備を進め、  
三月初旬、私と佐藤校長が岩内町、  
共和町、泊村、神恵内村の首長を  
訪問し自治体へ寄付要請、承諾を  
得て弾みがつき、これから一気に  
岩宇地区の企業、関係者への寄付



## 岩内の思い出

令和元年10月入会

佐藤 洋

1954年（昭和29年）9月26  
日、台風15号が岩内を襲い、町の  
80パーセントが焼けた。当時6歳

だった私は、親子5人で命がけで  
逃げ、燃えている家屋が上から潰  
れ、35mの風が横に吹いていて、  
母と兄の手をしつかり握つていた  
ことを今でも覚えている。

我が家は、母美津子が田中亀吉  
の娘で、関西で所帯を持ち、戦後  
岩内の実家に戻り、大火の時長男  
禎孝（よしたか）次男倭敏（まさと  
し）は岩内高校3年と1年生だっ  
た。母と私が岩内生まれで、大火後兄の進学もあるので叔父を  
頼りに東京都町田市に移住し、そ

の後私は埼玉県桶川市で市役所職  
員から現在市会議員を務めている。  
祖父亀吉は、福井から岩内にきて、  
スケソウダラ、身欠きニシン  
を扱い救難所の二代目の所長をや  
り小沢からの鉄道建設や小樽から  
のバス路線に力を入れていたと、  
母から聞かされていた。

つまらない話だが、若い漫才師  
が「なにも菊名（なにも岩内）な  
んてダジヤレを言つていたが、ま  
さに私は「生まれ岩内」、高校時代  
の乗換駅が「菊名」であった。高  
校時代仲間に岩内の話をして海が  
綺麗な積丹の生まれだと自慢して  
いた。母にはよく、洋は亀吉に似

て社会に関心を持つといわれて青  
年期を過ごしていた。

時あたかも、団塊の世代、学生

の関係者に完璧な記念式典等で創  
立百周年をお祝いしていました。

見を集約した結果、「岩内高校は  
これからも歴史を刻み続けるので、  
創立百周年をお祝いしていただく  
のは今年に限らず、新型コロナウ  
イルス感染症が収束し経済活動が  
完全に復旧してから、改めて多く  
の関係者に完璧な記念式典等で創  
立百周年をお祝いしていただく。

普通課一学級減の二学級、単位制  
を導入した全国初の地域産業ビジ  
ネス課一学級、二年、三年は各四  
学級と毎年生徒数は減少していく  
ですが、今もなお岩宇地区教育の中  
心的な役割を行い、文化、芸術、  
スポーツにおいても優秀な生徒が  
育っています。

運動に明け暮れていた私への言葉  
です。両親、長男も亡くなり親戚  
の濱本も長く続いた事業を廃業、  
岩内が遠くになってきた時、東京  
ふる里岩内会に縁を頂き入会した  
岩内を「生まれ故郷」として大切  
にしたい孫まで入れて家族でコ  
ロナ終息後岩内へ亀吉の墓参り  
も兼ねて。

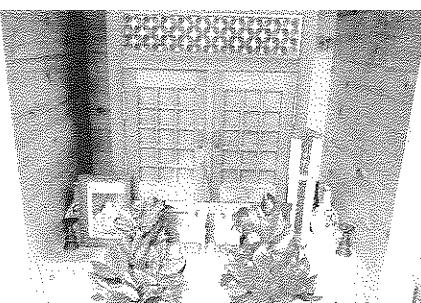
長男禎孝（よしたか）は昭和12  
年生まれ、次男倭敏（まさとし）  
は昭和14年生まれで次男は元気に  
しています。長男から聞いた同級  
生は、小川さん、清水さん。丸田  
さん、厚谷さんです。本誌を読ま  
れた方で、兄と何か関わりがある  
方がおられましたら連絡いただけ  
れば幸いです。

要請に伺うべく五十名の資金部  
会員の割り振りをしていた矢先、  
という方針案が決まり、協賛会員  
新型コロナウイルス感染症が全国

的に拡大、当時北海道は特に深刻  
で一旦活動を打ち切り、その後緊  
急事態宣言発令等により、まつた  
く準備作業、会議を開けない状態  
となりました。

電話、電子メール等で役員の意  
見を集約した結果、「岩内高校は  
これからも歴史を刻み続けるので、  
創立百周年をお祝いしていただく  
のは今年に限らず、新型コロナウ  
イルス感染症が収束し経済活動が  
完全に復旧してから、改めて多く  
の関係者に完璧な記念式典等で創  
立百周年をお祝いしていただく。

普普通課一学級減の二学級、単位制  
を導入した全国初の地域産業ビジ  
ネス課一学級、二年、三年は各四  
学級と毎年生徒数は減少していく  
ですが、今もなお岩宇地区教育の中  
心的な役割を行い、文化、芸術、  
スポーツにおいても優秀な生徒が  
育っています。



祖父亀吉が福井から岩内に持ってきた「宇賀神さん」岩内には平成10年まで保管。その後相模原の実家で祭る。

協賛会の組織はそれまで繼續。「  
会員の割り振りをしていた矢先、  
という方針案が決まり、協賛会員  
に文書にて提案した結果、全員賛  
成回答で、記念式典、祝賀会、記  
念誌発行は来年度以降の延期と決  
定致しました。

大変恐縮ですが、ご理解をご了  
承の程、よろしくお願ひ致します。  
岩内高校は、今年の入学生は、  
普通課一学級減の二学級、単位制  
を導入した全国初の地域産業ビジ  
ネス課一学級、二年、三年は各四  
学級と毎年生徒数は減少していく  
ですが、今もなお岩宇地区教育の中  
心的な役割を行い、文化、芸術、  
スポーツにおいても優秀な生徒が  
育っています。

校の元気でコロナ後の岩内地域、  
住民を元気にする。そんな記念式  
典、事業を開催できるよう、今は  
少し我慢が必要ですが社会情勢を  
見極めながら誠心誠意準備を進め  
てまいりますので、絶大なるご支  
援、ご協力を願う申し上げます。  
結びになりますが、貴会の益々  
の発展と会員各位のご隆盛、ご  
健勝を祈念申し上げ、ご挨拶と致  
します。

帰厚院の古い大時計

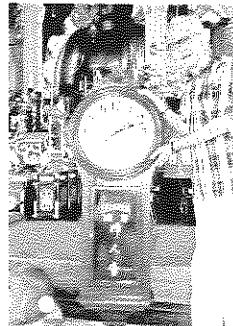
(平成29年10月入会)

烟  
雅  
博

岩内町出身者で帰厚院という名  
利を知らない人はいないと思います。  
しかし、そこに100年程前の  
古い大時計（高さ約150センチ、  
旧精工舎製、製造年は不詳ですが  
「昭和3年（1928年）婦人会寄  
贈」と記されている）がある事を  
知っている人はそういないので  
ないでしょうか。

給手配等難儀を極めたそうですが何とか再生させ寺院に納めることができ、古い大時計は再び時を刻みはじめました。新聞切り抜き要旨は以上です。同封されていた手紙の末尾に山口氏の次の様な文言が記されていました。

この寺院の言語修習は、私がこの地で修行し学んだ技術者として、ご縁を頂いた事に生涯心に残る仕事として感慨深いものがあります。



山口さくと時

(1) 山口氏が旅行中に帰原院に立ち寄り、ほこりをかぶつて止まつたままの時計に気づいた。(山口氏の母方は神恵内村出身です)

(2) 成田住職にこの様な状況に至つた経緯を聞いた處、修理依頼をしたが「古すぎて難しい」「修理する職人を探すのが大変」等の為に50数年間放置せざるを得なかつたとの事。

(3) 山口氏は昭和34年より約5年

文中の煙時計店は私の実家で、昭和30年から約30数年当初は大抵後に万代銀座通りで商いをしておりました。4才年上の山口さんとは約5年間寝食を共にし兄弟の様

(3) 山口氏は昭和34年より約5年間当地の畠時計店に住み込みで時計修理の技術取得に努めていた事と、訪問先でのこの時計に不思議な縁を感じ、又修理をしたいという技術者魂にも火が付き「岩内への恩返しの為に直させて欲しい」と住職に持ちかけ修理が実現しました。

は約5年間寝食を共にし兄弟の様な生活を送りました。父母共他異し岩内には親戚や親しい知人も少なくなつてきましたが、この古時計が取りもつ不思議な縁を感じさせざるをえませんでした。

いつか又故郷岩内を訪れる機会がありましたら帰厚院に立ち寄りこの「古い大時計」に会いたいと念じつつ筆をおきます。

故郷に誇りを持つていただく場所

木田金次郎美術館学芸員  
岡部卓

日頃より本  
田金次郎美術  
館のことをお  
気にかけてい  
ます（10月3日～25日）。

今年は岩内町町制施行120周年。当館ではこれを記念して、「アイス語地名と木田金次郎」という特別展示を開催中です（11月3日まで）。地名と絵画、まったく別な世界のようですが、岩内周辺を芭

いと、いつも思つて活動していく  
す。今年は新型コロナウイルスの  
影響で臨時休館も相次ぎ、厳しい  
現状です。引き続き、皆さまから  
のご支援を賜りますよう、お願ひ  
いたします。

海道博物館と初めて共催して、絵画とアイヌ語地名研究の資料を一緒に並べて展示するという、初めての試みを行つております。好評をいただいております。

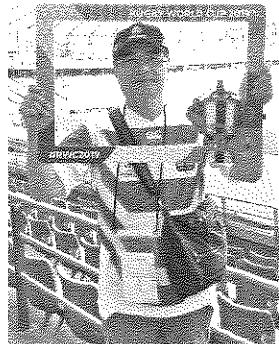
海道博物館と初めて共催して、絵画とアイヌ語地名研究の資料を一緒に並べて展示するという、初めての試みを行つております。好評をいただいております。

節目といえば、今年は岩内高校創立100周年であります。当館は木田金次郎のみならず、「絵の町・岩内」として、脈々と絵描きを輩出してきた街の姿を発信し続けてきました。なかでも岩内高校美術部の活動は全道に誇れるものです。コロナで延期されましたが、10月には「緑陰会」を巣立つた

# ラグビーワールドカップ観戦記!

(昭和48年岩内高校卒)

須貝茂夫



ついに、観戦の日（9月29日）

がやつて来た。前日に、日本代表（愛称はブレイブ・ブルックス：勇敢な桜戦士）が世界ランディング2位のアイルランド代表に歴史的勝利を成し遂げた余韻が残つてゐる中、日本代表の鎧を模したデザインのレプリカジャージを纏い、そしてジャパンキャップを被り、オーストラリア代表（愛称はワラビーズ）VS. ウェールズ代表（愛称

はレッドドラゴンズ）戦が開催される東京スタジアム（京王飛田給）へ向けて、いざ出陣となつた。

開場時間の午後1時45分には、

両代表を応援するファンたちがス

タジアムに続々と集結し、入場す

るやビールをガブ呑みで陽気な語

らい、我らが代表選手の士気を鼓舞する歌声がスタジアム内に響き渡る。ラグビーを楽しむ一人とし

て気持ちが昂り包まれていった。

試合は、開始わずか36秒で

ウェールズのダン・ビガーのド

ロップゴール（3点）で先制する

と、13分にはキックバスを使った

トライ＆ゴール（7点）で点差を

広げる。ワラビーズは21分にキッ

クパスからの攻撃でトライ（5

点）をあげ、29分にはペナルティ

点でリードを広げ、前半をオーバータイムで終える。

後半は、4分にまたもやウェールズがドロップゴール（3点）で突き放すものの、ここからワラビーズが前半苦しんだスクラムでのファウルを誘い、巧みなステップワークを駆使してディフェンスを搔い潜つてゲインを続ける。7分に粘り強い攻撃が身を結びトライ＆ゴール（7点）、そして22分にもトライ＆ゴール（7点）、28分にはペナルティゴール（3点）で1点差にまで迫り、前半から一転して、どちらに転ぶか分からぬ展開に

スタジアムが盛り上がる。勝敗を

決したのは、ウェールズがワラビーズの猛攻撃に対し粘り強く立つと前半33分と37分にはペナルティゴール（各3点）で追加点を、そして38分にはインターセプトからの独走トライ＆ゴール（7点）でリードを広げ、前半をオーバータイムで終える。

ストラリア代表8・ウェールズ代表26で

ノーサイド（フルタイム）。

ラグビーワールドランキングの強豪国であるティア1同志の白熱

したゲームに興奮し、国内のトツ

ブリーグ、大学ラグビーとはスケールが違うという試合に大満足

での帰路となりました。世界のラ

グビーファンは、これまた凄い人

たちばかりであつた。

結びにあたり、日本ラグビーフットボール協会より抜粋「今こ

とも、最前線で戦い続けるすべてのエッセンシャルワーカーの

皆様に、感謝します。……もう

一歩だ。前を向いて進もう。また、

皆と歓びを分かち合えるその日ま

で。今こそ、ONE TEAM」。

## 岩内町に義援金を届けました！

北海道常駐理事 納谷真二

エントランスで、中村企画産業課長（観光担当）、切明企画産業課長（企画・原子力発電所担当）、松田企画産業課係長が迎えてくれ、

驚天動地の一大事とも言うべきこの度の新型コロナウイルス感染問題により東京ふる里岩内会のメンバーが地元岩内を心配し、業績が低迷している企業に、何かでき

ないか？との声があがり、たとえ少額でも義援金を贈ろうという動きになりました。

そこで札幌に住んでいる私に白羽の矢があり、たとえ羽の矢があり、和泉会長から

「現金で岩内町に手渡しで気持ちを送りたいが届けてはもらえないか？」と連絡をもらい大役を引き受けた次第です。

東京ふる里岩内会を代表し皆さんの気持ちを4月1日（水）13時に岩内町役場（役場は違う場所に建替えていました）に持つて行きま



した。

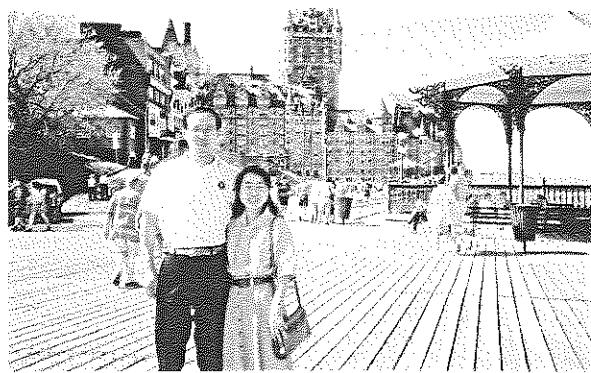
応接室にて「義援金として東京ふる里岩内会の気持ちをお持ちいたしました」と木村町長に、北海道新聞社久慈記者立会の下で義援金を手渡しました。

木村町長は「観光事業に義援金を有効に活用させていただきま

した」

以上で今回の大役を無事終えることができました。義援金寄付金にご協力頂いたに皆様に感謝いたします。

経済部長の3人がお待ちになつてくれていま



カナダ・トロントの思い出

(昭和48年岩内高校卒)

卷之三

1993年12月23日クリマスイ  
ブ前日、カナダトロント空港に降  
り立ちました。  
ピリッと身が引き締まるような  
寒さが懐かしい冬の北海道を思い  
起こさせました。

まだホテル住まいでしたが、この4日間氷点下40度に達する超寒波に襲われました。TVを点けると50年ぶりの寒波、水道の凍結に注意とか放送していました。

一国二制度を保障すると言つてはいたが、中国政府の言うことを信ずる人は少なく、いずれ自由が束縛されると考えた人が大勢移つてきました。

勤務していた銀行の2度目の海外駐在（初回は1984年8月～1992年1月まで米国ロサンゼルス）です。

食事のため外に出ると頬を刺す  
ような寒さで日本から持ってきた  
冬用のコートが全く役に立ちません。  
とにかくトロントの寒さに耐えられる  
コートが欲しいと街の中をうろつき、見つけたのがストー  
リーズというお店でした。

そのお陰で中華料理（北京、上海・四川料理とは違う上品な薄味の広東料理）を堪能できました。とにかく安くて美味しいー特に飲茶（ヤムチャ）が絶品！カートに料理を満載して運んで来るのですが家族4人が好きなものをお腹一杯

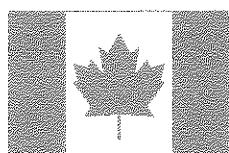
翌24日はクリスマスイブのため、午前中だけ前任者から引継ぎを行ない、午後から休み。翌25日がクリスマスの祝日、26日がボクシンゲーデー（クリスマスプレゼントのBO Xを開ける日）の休日、そして土・日と4連休でした。

で8万円程)でしたが、最高に漏れかい。着るものを見せるセンスが悪い私が買った物の中で、唯一女房に褒められたのがこのコートでした。27年経った今でも東京の冬には、気温が一桁台に下がった時には、時々着ています。

カナダでの3年半の勤務を終え  
次はベトナムのホーチミン（旧サ  
イゴン）に異動になりました。

1997年5月に着任した時の  
気温が摂氏40度。カナダとベトナ  
ムで上下80度の気温差を経験する  
ことになりました。こういう人間な  
は余りいませんよね（笑）。

カナダでのもう一つの思い出が  
中華料理が美味しかったことです。



## 岩内会副会長兼幹事長の

中村力さんの活躍

理事（広報部会）相原正利



出版物の内容紹介

### 〔出版物の内容紹介〕

『ビジネスで使いこなす入門 定量分析』（2008年刊行）と『ビジネスで使いこなす 入門 定性分析』（2009年刊行）を1冊にまとめたもので、構成を変え、内容を一部最新のものに更新してあります。

2020年7月現在、増刷され  
て第4刷、韓国語訳で出版され、  
中国語訳も進むらしく、ます。

に褒められたのがこのコートでした。27年経った今でも東京の冬に気温が一桁台に下がった時には、時々着ています。

カナダでの3年半の勤務を終え、次はベトナムのホーチミン（旧サイゴン）に異動になりました。

カナダは治安が良く、人が穏やかで、人種差別も少なく、四季もあり（厳しい冬が長いですが）、自然も美しく、そして食べ物も美味しい、家族全員が楽しい思い出を作れた国でした。カナダに感謝、感謝です。

2019年1月に上梓した「ビジネスで使いこなす『定量・定性分析』大全」が各方面で話題となり、月刊広報会議（株）宣伝会議が、2019年1月に上梓した「ビジネスで使いこなす『定量・定性分析』大全」が各方面で話題となり、月刊広報会議（株）宣伝会議が、

## 新年会を開催

相原 正利

2020年2月1日 士曜日 東京ふる里岩内会恒例の新年会が松尾ジンギスカン赤坂店で開催されました。

北海道で生活していたときと同じ味が東京でも味わえるということはとてもうれしいことです。

そして久しぶりの同郷の仲間と一緒に過ごす時間は、とても懐かしく岩内を思い出させてくれます。そんな楽しい時間が今年はこの先ことごとく中止になってしまっては誰が予想したでしょうか?

その後、緊急事態宣言が出され松尾さんも休業に追い込まれ厳しい状況に追い込まれたと思います。心ばかりではありますが私も松尾さんの「未来のお食事券」を購入させていただきました。

少しでもお力になれば、という気持ちと来年もおいしいジンギスカンが食べたい。そして仲間との楽しい時間過ごしたいという思いからです。

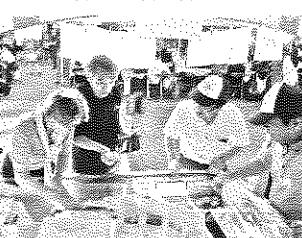
松尾さん頑張ってくださいー引き続きおいしいジンギスカン、よろしくお願いいたします。

## 「名産品で地元支援」を実施

名古屋常駐理事 辻 博行

コロナ感染拡大が連日報道される中、テレビ・新聞紙面では「店舗休業、産地直売品の行き場失う」の文字。更に自粛の影響で観光地大打撃。ふるさと岩内にも影響と思い何か地元支援できないものかと「ふるさと納税」画面を眺めながら、その旨を会長に言つたら、岩内観光協会松田氏と送料優遇の仕組みを作りあげ、速攻で「名産品で地元支援」のメールが届いた。発案から2日程度で実現したことになります。地元愛が生み出したスピード感ですね。

早速、酒の肴に購入申し込み。この機会に会社時代お世話になつたことになります。地元愛が生み出したスピード感ですね。



## あの町・この村・この味覚

産直担当理事 今 慶範

(日)の4日間でした。

本年度(2020年度)の北海道産直フェアは、残念ではございませんが主催団体から「中止」の発表がありました。更に、春先に発生した新型コロナウイルス騒動になりました。次回の目標は、①売れ筋商品と

新商品の選定②販売スタッフの確保③事前予約販売。産直部会を中心打ち合わせを重ね売上げ増加を図るとともに皆さまに岩内の美味しさをお届けできるよう今後も取り組んでまいります。

## 岩内観光協会からのお知らせ

岩内観光協会 事務局長 松田 豊作

6月1日（月）より通常どおり営業を再開しています

「道の駅いわない」は、6月1日（月）より通常どおり営業を再開させていただきます。※今後の感染状況により、変更する場合がございます。なお、引き続きお客様とスタッフの安全確保のため新型コロナウイルス感染予防対策に努めてまいりますのでご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

岩内の魅力をより一層感じて頂くため、観光ボランティアガイドがご案内いたします

(1) 利用対象者

原則として2名以上的一般観光客、団体観光客、ビジネス客等とします。

(2) 実施期間

5月1日～10月31日（1週間前までに予約してください）

(3) 案内時間

1コース原則3時間（9:00～17:00の時間帯）

(4) 案内費用

ガイド料金は無料です。ただし、交通費として、ガイド1人につき1,000円頂戴いたします。また、案内時にかかるボランティアガイドの費用（施設入場料や交通費等）は、お客様にご負担いただきます

下記コースのうち、要望に応じてご案内をいたします。

文化1 「絵の町いわないコース」

文化2 「いわない事始めコース」

歴史1 「神社寺町コース」

歴史2 「港散策歴史コース」

産業 「手仕事満載コース」

※詳細は弊社ホームページでご確認ください。



たら丸館スタッフのみなさん

問い合わせ先 一般社団法人岩内観光協会観光ボランティアの会

●住所：〒045-003岩内町万代47-4

●TEL：0135-63-1155

●開館時間：4月～10月 9:00～18:00、11月～3月 9:00～17:00

●休館日／無休（5月～10月）、毎週月曜日（11月～4月）、

年末年始（12/31～1/3）

※4月21日以降は無休営業 ※月曜日が祝日の時は翌日

mail : taramaru@iwanai-kanko.org



岩内町  
(昭和41年卒)

野澤 幸平

句、貼付。

川柳にも、かずの子生産にもも  
のづくりの共通点を感じました。

ふとした時の“思いつき”が  
きっかけで新商品。川柳も！

今年も川柳の日「8月25日」か  
ら募集開始いたしました。「川柳」

は江戸時代中期創始者柄井川柳  
氏から由来。

る里岩内会に入  
会させて頂きました。

岩内町で“かずの子一路”。  
かずの子原料で商品開発、販売を行  
っております。

2019にて当社新商品が全国  
特選30品に選ばれました。

そこで受賞記念を兼ね、「鰯・か  
ずの子」を身近にとの思いで昨年、  
川柳を募集。お題はもちろん  
「鰯・かずの子」。道内外、81名の  
方々から232句の投稿を頂き、  
郷土館館長坂井弘治様に大賞他、  
入賞作品の選定をして頂きました。

昨年は何と？一株ぐるなび様主  
催「接待の手土産セレクション  
2019」にて当社新商品が全国  
五十七五  
(〇〇づくり)  
やつてみるが季語はいらない  
本年度お題、「ものづくり」  
今後もどうぞ宜しくお願ひ申し  
上げます。

## 東京ふる里岩内会会員募集

コロナ禍で皆さんの生活が大きく変わったことだと思います。ふるさと岩内の仲間と楽しい時間を一緒に過ごしストレス発散をしてみませんか？

東京ふる里岩内会は関東圏のみならず広く会員を募集しています。お近くの役員あてにご連絡ください。

- |      |       |                       |
|------|-------|-----------------------|
| ○関東圏 | 高松 庫雄 | 090-1699-6020(岩高47年卒) |
| ○北海道 | 納谷 真二 | 090-8276-7544(岩高48年卒) |
| ○名古屋 | 辻 博行  | 080-1577-3806(岩高48年卒) |
| ○大阪  | 泉 晃子  | 090-2707-7741(岩高48年卒) |

岩内町観光大使  
東京ふる里岩内会  
会長 和泉 剛

# 一本足のスキ

元東京ふる里岩内会会长

中 村 尚 武

二〇二〇年春、近くの公園に足を運ぶ。人気の絶えた砂場の傍に、満身花びらで着飾った老桜に出会い、一人茫然と立ちつくす。世は新型コロナウイルス話題一色の毎日である。

中国武漢に発したウイルスは、まるで燎原に放つた野火の如く世界にその感染範囲を拡大、八月末遂にその感染者二千三百万、死者八十万を数えるに至った。ウイルスに対する治療薬そしてワクチンも現段階では手探りの状態で、ウイルスのパンデミック（世界的流行）への対抗手段は「巣ごもり」と「三密」だけだという。

緊急事態宣言下の或る日、自宅の郵便受けに「ゆうメール」が届いた。懐かしい友人橋本からの近況挨拶と、雑誌「北方ジャーナル」六月号が同封されていた。同雑誌を見開くと「宇宙船地球号の共同副題として（ウイルス性人獣共通感染症の怖さと対策）なる彼の談話が掲載されていた。彼はコロナ

に対する要旨を以下の如くまとめている。

- (1) 危機的な状況が去ると恐怖を忘れる人間社会
- (2) 感染症に無知な先進国と深刻な病気と貧困国
- (3) 感染症対策がおろそかでは人類の運命は悲惨になる
- (4) やがて常在性感染症で終息コロナ禍が人類に問うもの

本題に戻ろう。橋本それにMとK等我々は、日中戦争、第二次世界大戦、敗戦に続く戦後のドサクサの中で小、中、高と机を並べた同期である。あれは中3の頃であったか、或る冬日の射す教室の窓ガラスを通して岩内山（二〇八五メートル）を見上げているうちに、誰からともなくあの山に登ろうと決まった。

快晴の某日、アノラックを着込み、マフラーで頬かぶり、毛糸の手袋と、腰に風呂敷に包んだ握り飯を巻き、竹製のストックにカンダハーカー金具付スキーが装備の総てである。観音山を過ぎた辺りで一服互いの握り飯の味見、ついでアメ玉を口に放り込み、山頂を目指した。林の中は雪質が柔らかくスキーはもぐり勝ちで、斜行しながらゆっくり高度をかせいだ。

「今何時頃だべ」、誰も時計は持たなかつた。戦後まもなくの田舎では家の柱時計のほかは必要なかつたし、又買い求める金も無かつた。頼りは腹時計と日射しの具合だけであつた。

やがて傾斜がさらに厳しくなり、林を抜け始めると道松の続く八合目あたりに差しかかり視界が広がり始める。途端に風が変わり、海から吹き上げる西北の霰が顔を打つた。突然、突風がKを転倒させ、はゞみで片方のスキーの金具がはずれ、「アッ」という間に流されたスキーは視界から消えた。立

止まり我々は思わず顔を見合せた。登りも下りも片方のスキーだけでは身動きは難しい。と、橋本は黙つて自分のスキーを脱ぎKに渡すと、残つた一本のスキーを受取り片足にセットした。「戻るべ」、彼は一本足のスキーで斜度を抑え、ストックでバランスを取りながら下り始めた。

横なぐりの吹雪の中、我々はひと固まりになつて彼の後を追つた。気が付くと我々はいつの間にか雪深いどこかの沢に迷い込んでしまつたらしい。雪明りの中我々は再び立止まつた。橋本は口数は少ないがこういう時は何故か動物的臭覚が働くらしい。「戻るべ」、スキーを脱ぎ捨てるに今来たスキー跡を辿つて膝迄埋まる雪の中をラッセルし始めた。我々もスキーを脱ぎ、雪まみれの中、疲れと寒さ、そして空腹が一度に押し寄せてきた。

互いに前后を交代し合いながら迷路の様な沢からの脱出を試みた。やがて雪の中を必死に走っていながら視界が広がり、はるか下方に渾んだ街の灯らしきものを見つけることが出来た。我々は薄暮の中、幸運にも遭難から脱

出すことが出来た。それは四人の記憶であつた。

追記

「北方ジャーナル」に紹介された橋本の略歴の一部を転載してこの稿を終える。

橋本信夫氏

一九三二年 岩内町出身

北大獣医学部卒業、同大学院修士課程修了、ニューヨーク、リベリア共和国等各研究所にてワクチンの研究開発、七七年北大獣医学部教授、獣医学博士、北大名譽教授、専門は獣医講習衛生学、人獣共通感染症



夏の岩内山

## 第42回 東京ふる里岩内会総会は残念ですが 「中止」と致します。

毎年、大いに盛り上がる総会・懇親会につきましては、会場のアルカディア市ヶ谷様と開催に向け種々打ち合わせを行いましたが、いかんせん新型コロナウイルスが一向に落ち着く気配がありません。

今年は無理に開催せず、来年は2年分盛大に開催できるようにしたいと思っています。開催を楽しみにしていた皆さん申し訳ございません。来年(令和3年)は11月6日(土)に開催を計画していますのでお楽しみに。

### 事務局からの お知らせ・その他

### 岩内・ふる里ゆめの会 へのお誘い

#### 年間行事予定

- ・令和2年総会・懇親会 中止
  - ・新年交札会 令和3年2月(予定)
  - ・桜鑑賞会 令和3年3月(予定)
- ※新型コロナウイルスの収束状況に応じて都度ご案内いたします。

一、会の運営は年会費をもとに  
行っています。年会費の納入  
は早めによろしくお願ひいたし  
ます。  
尚、会費の納入方法その他ご不  
明の点がございましたら事務局ま  
でご連絡ください。  
☆年会費=1000円  
【振込み方法】  
振替用紙に必要事項記入の上、  
金額を添えて郵便局窓口・ATM  
でお手続下さい。  
番号は  
「〇〇一四〇一四七〇一九〇三  
東京ふる里岩内会  
事務局連絡先  
高松 〇九〇一六九九一六〇二〇

“ふる里”は時を経て見直され、とくにこの度のコロナ禍以降は、より大切なものになるものと思われます。岩内について改めて共通の関心事、話題を出し合つて、少人数、自由マイペースの話し合い(対面にこだわらず)を始めませんか。

関心お有りの方、左記へ何なりとご連絡願います。

○ゆめの会世話役

・野村 健司  
(ふる里岩内会 監査役)  
〇九〇一一九〇一一一四三  
・高松 庫雄  
(ふる里岩内会事務局長)  
〇九〇一六九九一六〇二〇

中野勝己さん (81) 平成30年(逝去)  
平木清三さん (69) 令和元年(逝去)  
本多仁さん (76) 令和元年10月(逝去)  
心から冥福をお祈り申し上げます。

#### 編集後記

松代 記

### 東京ふる里岩内会会員募集

コロナ禍で皆さんの生活が大きく変わったことと思います。ふるさと岩内の仲間と楽しい時間を一緒に過ごしストレス発散をしてみませんか?

東京ふる里岩内会は関東圏のみならず広く会員を募集しています。お近くの役員あてにご連絡ください。

- |      |       |                       |
|------|-------|-----------------------|
| ○関東圏 | 高松 庫雄 | 090-1699-6020(岩高47年卒) |
| ○北海道 | 納谷 真二 | 090-8276-7544(岩高48年卒) |
| ○名古屋 | 辻 博行  | 080-1577-3806(岩高48年卒) |
| ○大阪  | 泉 晃子  | 090-2707-7741(岩高48年卒) |

岩内町観光大使  
東京ふる里岩内会  
会長 和泉剛